

明智光秀のまちに変化をもたらす“^{へんかびと}変化人”を応援する

新企画「福知山の変」、始動！

「令和の光秀」と市民が登場するビジュアル3点発表、「夏グッズ」としてポロシャツの販売も
広告界の第一線で活躍するクリエイターと市役所職員がタッグ！



明智光秀ゆかりの地である京都府福知山市は、本市に変化をもたらす人を応援する新企画「福知山の変」を、光秀にちなんで本能寺の変の日である6月2日から始動し、展開を広げています。

「福知山の変」は、広告界の第一線で活躍する市内外のクリエイターと、広報写真で日本一を受賞した福知山市職員がタッグを組んで、福知山で挑戦する“変化人(へんかびと)”たちを紹介する、市民参加型のシリーズ企画です。新聞全面広告やポスターを通じて発信しています。また夏に向けて、公式グッズとして「福知山の変ポロシャツ」を6月14日から市内4店舗で販売開始しました。

光秀マインドプロジェクト Vol.3 福知山市制85周年記念企画
「福知山の変」



「福知山の変」概要

- 「福知山の変、始まる。」篇：明智光秀そっくりさんコンテストグランプリ ^{あきやま そう} 秋山 蒼さん【福知山公立大学4年生】
- その壺：吉田 佐和子さん【クラリネット奏者／起業家】「持続可能な音楽との出会いを創りたい」
- その式：岩城 四知さん【SomAbito代表／キャンプライフクリエイター】「福知山出身を誇りに思えるまちにしたい」

企画に先立ち、400年以上前に福知山の礎をつくった明智光秀と現在をつなぐキーパーソンとして「明智光秀そっくりさん」を公募。応募者50人の中から選ばれた福知山の大学生が登場する「福知山の変、始まる。」篇、そしてシリーズ本編となる「その壺 吉田佐和子さん」「その式 岩城四知さん」のビジュアルを制作しました。応援の輪を広げるべく、地元新聞に全面広告を掲載し、光秀が築いた福知山城、福知山駅、図書館などにも順次ポスターを掲出。公式グッズとしてポロシャツも制作しました。そして「福知山の変」シリーズは、今後も続きます。ご期待ください。

【福知山の変 HP】 <https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/site/promotion/hen.html>

【本件に関するお問合せ】 福知山市役所 シティプロモーション係 担当:宇都宮、藤本
TEL:0773-24-7090 E-mail:hisyo@city.fukuchiyama.lg.jp
〒620-8501 京都府福知山市字内記13-1

「福知山の変」ステートメント(声明)

明智光秀を超えていけ

福知山に、ゼロからまちをつくった明智光秀。
 由良川の治水、経済の発展、そして福知山城。
 彼の挑戦心は、福知山を変え、そして私たちの中で今も生きつづけている。
 2022年に市制85周年を迎えた福知山。
 今、変化を起こすチャレンジャーがたくさん生まれている。
 「福知山の変」は、彼らの挑戦を紹介し、その輪を広げていくプロジェクト。
 どんな小さなことからでも。誰もがチャレンジできる社会に変えていきたい。
 きっと、明智光秀だって、はじめの一步はどきどきしたはず。
 このプロジェクトが、あなたの挑戦のきっかけになれば、うれしい。
 さあ、いっしょに、一步ふみだしていきましょう。

「福知山の変」、始まる。

「福知山の変」展開

- 地元新聞(両丹日日新聞)への全面広告
- ポスター掲出
 福知山市内: 福知山城天守閣/JR 福知山駅/福知山市立図書館中央館/福知山市役所など
 東京都内: 東京メトロ永田町駅 地下連絡通路(都道府県会館行き)*6月末まで
- 公式グッズ「福知山の変ポロシャツ」販売
 5色/1,800円(税込)/福知山市内4店舗にて販売、通販にも対応
<https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/site/promotion/hen-poloshirts.html>



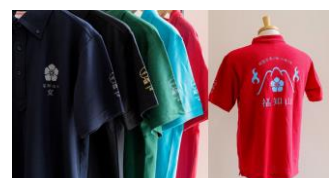
両丹日日新聞 全面広告



JR 福知山駅 コンコース



東京メトロ永田町駅 地下連絡通路



福知山の変ポロシャツ

「福知山の変」クリエイティブスタッフ

▶ クリエイティブディレクター・コピーライター ^{さとう まいは}佐藤 舞葉さん (コピーライター/CMプランナー)

東京都出身、2019年より福知山市在住。au 三太郎シリーズ「みんながみんな英雄。」で日本最高峰の広告コピー賞「TCC賞」グランプリなど多数受賞。福知山に暮らしながらコカ・コーラ「この瞬間が、私。」、大阪ガス、東京マラソン、UHA 味覚糖、LINE ギフト、プラスなど様々な広告に携わる。



福知山に変化をもたらす人々を応援するプロジェクト「福知山の変」がはじまりました。世間では裏切り者のイメージが強い明智光秀ですが、福知山ではまちの礎を築いた人物として愛されており、福知山には彼の挑戦心を受け継ぐ人がたくさんいます。このシリーズは、福知山で挑戦する人々を紹介し、その輪を広げていくことで、まちをもっと良くしていこうという想いから生まれました。「本能寺の変」の結果は、みなさんご存知の通りですが、令和の「福知山の変」は、世の中を良くする大改革をもたらしてくれると、チーム一同確信しております。福知山を変える“天下人”ならぬ“変化人(へんかびと)”にどうぞご注目ください!

➤ アートディレクター 古谷 萌さん (アートディレクター/イラストレーター)

東京都出身、在住。NHK 連続テレビ小説「おかえりモネ」ポスターや東洋水産「マルちゃんクッタ」パッケージ・広告、アンパンマン子どもミュージアムのアートディレクションなど、グラフィックデザインを中心に幅広い分野で活動。受賞歴に新聞広告大賞、TOPAWARDS ASIA など多数。



「福知山の変」は、好きなことで頭がいっぱいの“変化人(へんかびと)”を紹介していくプロジェクトです。そんな彼らの頭の中をビジュアライズさせる手法として、すこし不思議な写真のカラーージュを用いています。これからも、どんな人たちの頭の中が覗けるのか、ご期待ください。
「福知山の変、始まる。」篇では、明智光秀の家紋が入った兜と、現代の光秀として選ばれた秋山さんのギャップをあえてつくるために、白 T シャツで撮影に臨んでいただきました。きっと現代に光秀がいたら、堅苦しいスーツやネクタイを外して、T シャツ姿でみんなと汗を流して福知山を盛り上げるのではないかという妄想もあります。

➤ フォトグラファー 吉良 恭蔵 (福知山市役所職員)

福知山市出身、在住。福知山市役所の広報職員。広報誌『広報ふくちやま』で全国広報コンクール写真の部・全国1位(特選・総務大臣賞)、京都広報賞 3 年連続知事賞受賞など。Instagram「いがいと! 福知山」の立ち上げ・運営も担当。



「福知山の変」には、様々な市民や職員が関わっています。「ここから福知山の熱が広がっていきますように」と、みんなの想いを指先にこめて、シャッターを切りました。今回登場するのは 3 名ですが、今もまちのどこかで「福知山の変」「チャレンジ」が起っています。
福知山市民は、シャイだったり、クールだったり、謙虚な方が多いけれど、『広報ふくちやま』の取材を通して話を聞いてみれば、「いがいと!」(やっぱり?)みんな心は燃えていると分かりました。「まちの魅力は住んでいる人の魅力。」力を合わせ、それを実感できるようなプロジェクトにしていきたいです。

➤ プロジェクト進行 福知山市役所 シティプロモーション係

過去のプロジェクトにスエヒロさん作「謀反のお知らせハガキ」実物化や「本能寺の変 原因説 50 総選挙」開催などから成る「本能寺の変プロジェクト」のほか、「#福知山城チャレンジ」、「明智光秀がしゃべる自販機」など。コロナ禍でもチャレンジを続け、この 3 年間で 10 以上の PR 関連の賞を受賞。

「福知山の変」登場人物プロフィール ※年齢は発表時点

秋山蒼さん(22): 静岡県出身、福知山市在住。福知山公立大学 4 年生。福知山市が募集した「明智光秀そっくりさん」に家族の推薦で応募、50 名の中から選ばれる。「将来はいろいろな人を支える仕事がしたい」と日々勉強に励んでいる。

吉田佐和子さん(36): 福知山市出身、現在は福知山市などで多拠点生活中。株式会社 Locatell 代表取締役社長。一般社団法人福知山芸術文化振興会代表理事。福知山音楽堂プロジェクトプロデューサー。クラリネット奏者として 2 枚のアルバムを発表。社会と地域、芸術をつなぐ存在として、幅広く活動中。

岩城四知さん(50): 福知山市出身、在住。プロキャンパー/キャンプライフクリエイター/キャンプインスタグラマー。ガレージブランド SomAbito 代表、クリエイティブディレクター。合同会社杣代表。日本・アジアでクラフトワークショップを開催。テレビ番組、CM にも出演。ライフワークであるキャンプを通し、「奥京都」の魅力を伝えている。



「明智光秀そっくりさん」結果と舞台裏

昨年、Twitter を中心に予想外の反響を呼んだ「明智光秀そっくりさん募集」。光秀のまち福知山市の新展開のポスター・新聞広告に登場する人を募集したところ、海外を含む全 50 件の自薦・他薦がありました。明智光秀そっくり度、光秀・福知山への思い、そしてビジュアルとのマッチ度など、前述のクリエイティブスタッフと福知山市による審査の結果、福知山公立大学に通う秋山蒼さんが選ばれました。

応募期間: 2021 年 11 月 22 日~12 月 22 日

応募総数：50 件

地域：[国内]北は北海道から、南は大分県まで

[海外]ドイツ ※福知山市在住 10 名、市外在住 40 名

年齢：0 歳～73 歳(応募当時) ※彫刻やロボットの応募も!

■ 秋山さんの選出理由(総評)

やわらかい印象や凛とした部分など、応募写真と光秀肖像画との類似点。また、妹さんからの「照れ屋でかなり引っ込み思案な兄ですが、真面目で他人のために尽くす冷静で温厚な人柄です」「家族思いです」など光秀のイメージと合致する推薦文。そして、まだ“何者でもない”けれど、これから社会に出て変化を起こしていく人として、「福知山の変」のメッセージを託したい人物だと評価を集めました。



■ 秋山さんインタビュー 「まさか選ばれると思っていませんでしたが、選んでいただいたからには、精一杯やらせていただきますと思います。光秀公との共通点は……世のため、人のため、できれば多くの人の幸せにつながるような仕事がしたいと思っています。そういう意味では、重なる部分があるかもしれないです」(談)



ポスターをお披露目する大橋一夫
福知山市長と甲冑姿の秋山蒼さん
(写真右)

■ (補足)惜しくも落選したが評価を集めた方々 ※年齢は応募当時

- 「肖像画を見て自分にそっくりでびっくりした」とコメントを添えた 8 歳のななちゃん。
- 「自分自身にもチャレンジする 47 歳。スケボーもうまい」と推薦された 47 歳の足立さん。
- 「家臣思いで、丹波の国の民に愛された明智光秀を見習って、学級委員をしている」という 11 歳の双子の岡本さん兄弟。

(参考)「光秀マインドプロジェクト」とは

福知山城を築き、まちを拓いた明智光秀から脈々と受け継がれてきた、まちづくりへの挑戦心「光秀マインド」。市の資産や魅力として発信するとともに、福知山で挑戦する人にスポットライトを当てるためのプロジェクトです。

- Vol.1 コンセプトムービー「光秀マインド」
<https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/site/promotion/32400.html>
【受賞】地域プロモーションアワード 2021 動画部門「箭内道彦賞」(審査委員長・箭内道彦さん)、京都広報賞 動画部門 会長賞
- Vol.2 #福知山城チャレンジ
<https://www.fukuchiyamacastle.jp/challenge/>
- Vol.3 福知山の変
明智光秀のまち福知山市に変化をもたらす“変化人(へんかびと)”を応援するプロジェクト。市制 85 周年記念企画としてスタートし、現在、「福知山の変、始まる。」篇、その壱、その弐まで発表。今後も続いていくシリーズ企画です。
<https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/site/promotion/hen.html>



(参考)福知山市と「本能寺の変」

福知山市は、明智光秀ゆかりの地として、6 月 2 日の本能寺の変を「光秀メモリアルデー」と位置づけ、様々な企画を行ってきました。

2019 年 「明智光秀が話す自動販売機」を福知山城に設置

2020 年 「本能寺の変 原因説 50 総選挙」(#HNG50)3 万人の投票結果発表 一本能寺の変プロジェクト

2021 年 「謀反のお知らせハガキ」がふるさと納税の常設お礼品に

2022 年 「福知山の変」

「福知山の变」「福知山の变、始まる。」篇



变

始まる。

「
明智光秀を
超えていけ
」

福知山に、ゼロからまちをつくった明智光秀。由良川の治水、経済の発展、そして福知山城。彼の挑戦心は、福知山を変え、そして私たちの中で今も生きつづけている。2022年に市制85周年を迎えた福知山。今、変化を起こすチャレンジャーがたくさん生まれている。「福知山の变」は、彼らの挑戦を紹介し、その輪を広げていくプロジェクト。どんな小さなことからでも。誰もがチャレンジできる社会に変えていきたい。きつと、明智光秀だって、はじめの一步はどきどきしたはず。このプロジェクトが、あなたの挑戦のきっかけになれば、うれしい。さあ、いっしょに、一歩ふみだしていきましょう。

モデル・秋山蒼さん。明智光秀つくりさんコンテスト優勝。50人の挑戦心あふれる挑戦者の中からそっくりなNO.1として選出された。現在、福知山公立大空地域観望台。当学部4年生。「羽来はいろんな人を変える仕事したい」と日々勉強に励んでいる。

変わろう。
きつと、
もっと
よくできる。



福知山市
Fukuchiyama City

「福知山の变」 その巻 吉田佐和子さん



福知山の

变

その巻



「持続可能な
音楽との出会い
を創りたい」

「立場や世代を超えて共に認め合える。音楽にはそんな力があると思うんです。生まれ育ったまち、福知山に自ら音楽堂をつくる計画を進めている吉田佐和子さん(36)がなぜ音楽だったのか。「離れている時も福知山が大好きで、このまちのために何かできないかと定期的にコンサートを開いていたんです。そのときに、もっと点が線になるような持続的に文化と出合える場が福知山にあればいいな」と思いました。クラリネット奏者は小さい頃から夢。しかし、今ではプロデュース業に重点を置いている。「演者としての自分より、プロデューサーとしての自分のほうが、もっとたくさんの人を幸せにできるかもしれない」と気づいたんです。社会を変えるために、自分の役割を変えることに、迷いはなかった。「音楽を通して、誰もが輝ける社会をつくりたい」そのために、自分の能力が生かせれば、吉田さんは、新しい夢を夢でている。

吉田 佐和子

(クラリネット奏者) 起業家

福知山の变は、福知山で活躍する人を応援するプロジェクトです。
主催：福知山立派な音楽 福知山市立福知中学校

変わろう。
きっと、
もっと
よくできる。

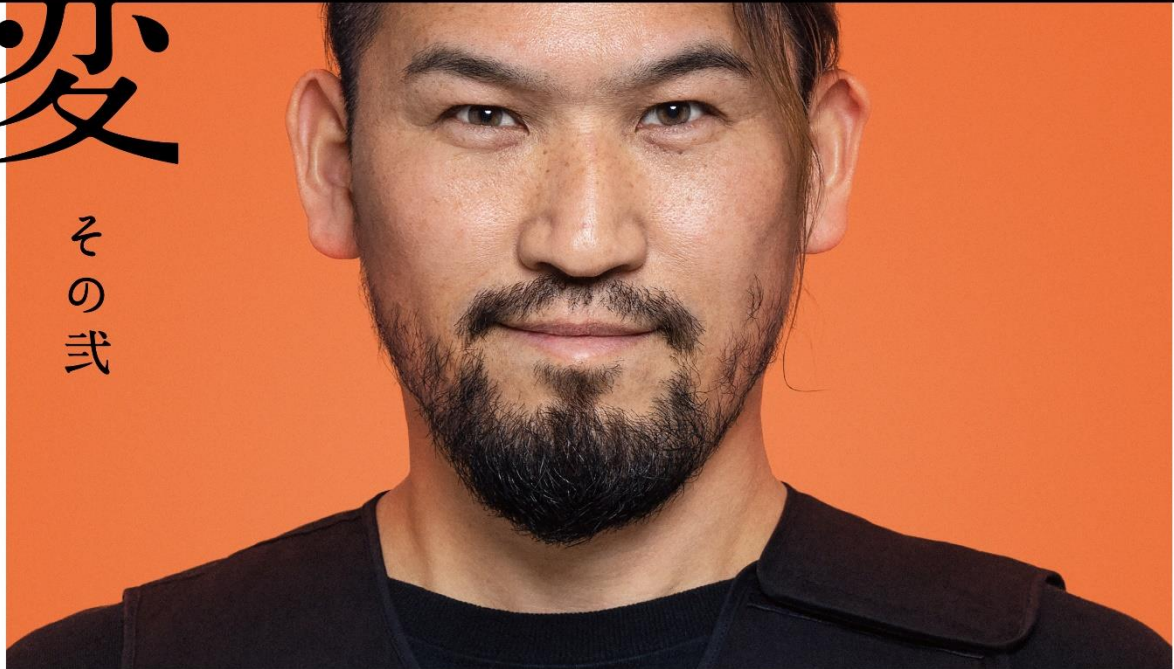
「福知山の変」 その弐 岩城四知さん



福知山の

変

その弐



「福知山出身を誇りに思えるまちにしたい」

キャンププロデューサー、プロダクトデザイナー、経営者……肩書はいろいろ。でも「肩書はどうでもいい。何をやったかが大事」そう答えるのは、福知山で面白いことを次々としかける、岩城四知さん(50)。自分の孫世代が「福知山出身を誇りに思ってもらえるように」京都北部を、奥京都と名付け発信。現在は、福知山の廃校にキャンプ場の開設を計画中。好きなコトをカタチにして、ヒットをとばしていく。「福知山は今、良くも悪くもイメージがゼロ。これから次第でどんどん魅力的なまちに変えていける。彼の挑戦を楽しむ姿に魅かれ集まってくる人も多い。底知らずのエネルギーはどこから生まれるのか。実はもともと経済的に不安定な家庭だったんです。だからこそ、環境は自分の力で変えられると信じてきた。自分はそれを証明したい」彼の情熱の炎は、周りを照らし続けている。

岩城四知

(50歳) 京都府 福知山市 出身

福知山の変は、福知山で挑戦する人を応援するプロジェクトです。
撮影協力 / 京都 大田カリーナテラス

変わるう。
きつと、
もっと
よくなる。



福知山市
Fukuchiyama City